

主催 社団法人 農村環境整備センター ・共催 うおぬま体験交流推進協議会

# 「田んぼの学校」指導者養成研修(現場指導者コース②) in 新潟 ～参加者募集のご案内～

H22.10.29～30  
新潟県魚沼市  
にて開催します

「農地・水・環境保全向上対策」にかかる活動などで、  
農業農村を活用した環境教育活動等を  
安全に楽しく実施するためには、  
自然体験活動の指導にかかる知識と技術が必要です。

この研修は、フィールドでの実習を中心に  
自然体験活動の指導にかかる知識や技術を学ぶものです。

多くの方のご参加をお待ちしています。

この研修で学ぶ技術は、住民参加型で行う各種計画づくりやワークショップなどにも活用できます。  
また、今回は、「“土”を創る生き物を知る(森林土壌の生き物調査)」も体験できます。



会場「神湯温泉倶楽部」



昨年度の様子：生きもの調査



今回は、「“土”を創る生き物を知る」屋外研修も体験します。

～ 農業農村整備分野、自然体験活動分野等との連携 ～

### ●農業農村工学会技術者継続教育機構

本研修は、農業農村工学会技術者継続教育機構の認定プログラムに申請中です。本研修のCPDは、11ポイントとなる見込みです。

### ●自然体験活動推進協議会(CONE)

本研修は、CONE農林リーダー養成事業の認定申請中です。本研修修了者のうち、希望される方(ただし農林業経験者)は、CONE農林リーダーとしてCONEに登録できることになる見込みです。

### ●「農地・水・環境保全向上対策」

本研修の参加にかかる費用の一部支出は、「農地・水・環境保全向上対策」の経費として認められています。

この活動は、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成金の交付を受けて行うものです。

1. 目的:

農業・農村を遊びと学びの場として活用する環境教育活動を実施する際の一般的な手順や留意すべき点、体験活動の指導方法等を理解し、実施に関わることができる人材を育成する。

2. 主催: (社) 農村環境整備センター

3. 開催日: 平成22年10月29日(金) 13時15分開始  
~30日(土) 15時45分終了 <1泊2日>

※上越新幹線(浦佐駅)を利用される方は、バスで送迎します。  
送迎バスを利用される場合、集合、解散は以下のとおりとなります。  
29日(金) 12時00分「浦佐駅」集合  
30日(土) 16時15分「浦佐駅」到着(予定)

4. 会場:

【1日目・宿泊】

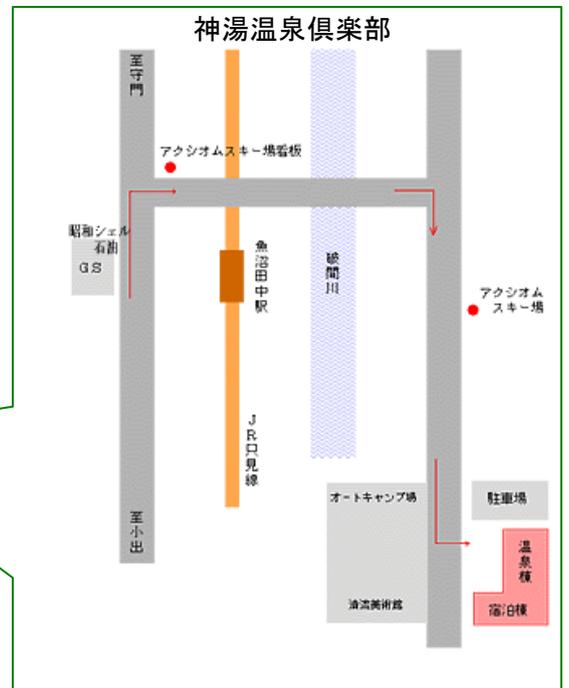
神湯温泉倶楽部

〒946-0107 新潟県魚沼市清本 583 番地  
TEL : 025-799-3350

【2日目】

広神コミュニティーセンター

〒946-0051 新潟県魚沼市今泉 1507-1  
TEL : 025-799-3227



会場案内図

5. 対象者：農村地域での体験活動の指導を行う役割を担っていかうとされている方。このような役割を担うことを期待されている方。また、農業・農村を遊びと学びの場として活用する環境教育「田んぼの学校」や「子ども農山漁村交流プロジェクト」に現場指導者として関わっていかうとする方。

※国・県・市町村で農業農村整備や農村振興等にかかわる技術者はもとより、「農地・水・環境保全向上対策」活動組織や水土里ネット、NPO、農業者等を広く対象とします。

6. 定員：30名（最少催行人員15名）

7. カリキュラム：5ページのとおり

8. 参加費：

- (1)受講費 5,300円（保険料を含みます）
- (2)宿泊費等 8,500円（1日目夕食、2日目朝食を含みます）
- (3)昼食費 700円
- (4)交流会費 3,000円程度

※ (1)受講料と(3)昼食代の納入は指定の銀行口座への振込のみとさせていただきます。予めご了承ください。

※ (2)宿泊費等については各自精算してください。神湯温泉倶楽部より宿泊費と食事代の内訳を示した領収書が発行されます。

※ 交流会費は当日集金させていただきます。あらかじめご了承ください。

9. 申込み・問合せ：

所定の申込用紙に必要事項を記入の上、FAXまたはメールにて以下の宛先にお送りください。

**10月15日（金）18：00を締め切りとします。**

**（社）農村環境整備センター 技術指導グループ**

**【FAX宛先】03-5425-2466**

**【メール宛先】kankyou-kg2@acres.jp**

申込用紙は、当センターホームページ（<http://www.acres.or.jp> トップページ「お知らせ」）でダウンロードすることもできます。

お問合せは、**（社）農村環境整備センター 守山または北澤**までお願いします。

**TEL 03-5425-2461 E-mail kankyou-kg2@acres.jp**

10. 申込の受理および受講決定：

お申し込みは先着順に受理します。

最少催行人数に達せず中止となる場合は、**10月20日（水）**にご連絡させていただきます。

## 講師のご紹介

### ◇講師

#### ・梅崎 靖志（風と土の自然学校 主宰）

大学卒業後、環境教育施設の運営や施設計画・人材育成等に携わる。施設計画と運営を担当した主な施設に、環境省田貫湖ふれあい自然塾（静岡県）や柏崎・夢の森公園（新潟県）等がある。ほかに、愛・地球博では、NGO/NPO が出展した「地球市民村」の準備研修において、プログラム部門の講師を務める。

近年は、自然と調和した農的暮らしをテーマとした環境教育の活動に力を入れており、長野県安曇野市において、永続可能な農的暮らしに関わる技術と考え方を伝える「安曇野パーマカルチャー塾」を開催。同塾の代表も務めている。

著書：「パーマカルチャーしよう！」（編著）、「雨の建築学」（分担執筆）ほか

資格等：（特活）自然体験活動協議会 トレーナー

（社）日本環境教育フォーラム 自然学校統括運営者（マネージャー）

（社）日本エコツーリズム協会が応援し、推奨するガイド100人に選出 ほか

・当センターの「田んぼの学校」の担当者も講師として参加します。

\*これまで、自然体験活動等の指導経験がない、あるいは、少ない方を対象としたカリキュラムとしています。研修運営もこのような点から十分に配慮いたしますので、自然体験活動や、体験型の研修に不慣れな方も安心してご参加ください。

\*屋外での実習が多いため、動きやすい服装でご参加ください。また、雨天でも基本的に屋外には出ますので、雨具（セパレート型のレインウエア等）もご準備ください。

## カリキュラム

## 【1日目：10月29日（金） 場所：神湯温泉倶楽部】

時間	講義・実習	概要
12:00	【送迎バス利用の方】 上越新幹線「浦佐駅」集合し神湯温泉倶楽部へ移動（12:30 到着予定） ※ 昼食は各自でお願いします。 ※ 神湯温泉倶楽部内に食堂が御座います。	
12:30～13:15	受付（神湯温泉倶楽部入り口に受付を設けます。）	
13:15～13:30	開始・オリエンテーション	
13:30～14:30	お互いを知り合う時間	うちとけあいの時間。活動の導入方法（うちとけあい、雰囲気づくり、参加者を知る）を学びます。
14:30～15:45	自然の理解 ～“土”を創る生き物を知る～ ※屋外研修です	今回は、自然体験活動の一例として“森林土壌の生き物調査”の実習を体験するとともに、自然体験活動を実施するにあたっての基礎的な事柄について学びます。
15:45～16:30	プログラム作りの基礎知識① ～プログラムのアイデアづくり～	里山をフィールドにしたプログラムのアイデア出しを参加者みんなでを行います。これを整理して、翌日の実習の題材とします。
16:30～19:00	チェックイン、入浴、夕食	
19:00～20:00	自然体験活動の理念	“田んぼの学校”と“自然体験活動推進協議会（CONE）”の説明を通じ、自然体験活動の理念を学びます。また、実際に自然体験活動に取り組んでいる団体による事例紹介も予定しています。
20:00～22:00	交流会	参加者同士の学び合いの時間です。参加者それぞれの活動の課題や悩みなど、自由に情報交換をします。

## 【2日目：10月30日（土） 場所：広神コミュニティーセンター】

時間	講義・実習	概要
6:00～7:00	自然体験活動の基礎技術 ※屋外研修です	早朝の里山散策を通じ、活動に役立つヒントや指導時のポイントを紹介します。
7:00～8:15	朝食、チェックアウト	
8:15～8:30	移動（広神コミュニティーセンターへ）	
8:30～10:00	安全対策について	危険予知、保険、事故発生時の対応等の具体的な事例を基に、現場での安全管理に必要な知識と対処法を学びます。
10:00～12:00	プログラム作りの基礎知識② ～プログラムデザイン～	前日のアイデア出しを踏まえ、活動の組み立て方の基本を学び、具体的なプログラム案を班ごとに組み立てます。
12:00～13:00	昼食	
13:00～14:00	プログラム作りの基礎知識③ ～プログラムの発表～	各班で検討したプログラム案をみんなの前で発表します。
14:00～15:30	まとめとふりかえり	2日間の体験で学んだ内容について整理します。
15:45	【送迎バス利用の方】上越新幹線「浦佐駅」に向け出発	

- \* ご参加のみなさんの関心や立場、経験等も考慮し、また体調などもうかがいながら実施しますので、カリキュラムは一部変更することがあります。また、とくに実習部分については、当日の気象状況等によって、変更することがあります。予めご了承ください。
- \* 講習の進捗に合わせ、適宜休憩をとります。